

第1学年 道徳科指導展開例

- 1 主題名 自分の弱さに向き合って
- 2 内容項目 C—公正、公平、社会正義
- 3 教材名 クラスの生活をよくするために 「席替え」

4 ねらい（視点）

・ 価値観

正義を重んじるということ、正しいと信じることを自ら積極的に実践できるように努めることであり、公平さを重んじるということは、私心にとらわれて事実をゆがめることを避けるように努めることである。道理にかなった正しいことを自ら認識し、実践しようとする意欲や態度を育みたい。

・ 生徒観

中学校では様々な価値観を持った生徒たちが集まり、1つの集団をつくっている。思いやりをもって人と関わり、共に仲良く生活する場面があれば、自己中心的な考え方や偏った見方や発言にあり、他者に対して不公平な態度を取る場合がある。不正な行動があっても勇気を出して止めることに消極的になってしまうことがある。そうした自分の弱さと向き合い、自分の意思を強くもち、正義と公正を実現するために力を合わせて努力する態度を養いたい。

・ 教材観

席替えの際、一部の生徒が決まりを破って勝手に席をかえてしまったことに憤りを感じた主人公が、迷いを抱えつつも、クラスのために席替えのやり直しを提案する話である。みんなの都合がよければ、決まりにこだわらなくてもいいじゃないかと言って勝手に席をかわる人に着目し、それは個人の都合に過ぎず、全体のためになっていないことを捉えさせる教材である。

5 本時の展開

	発問と児童生徒の活動	評価・留意点
導 入	○理想の席替えについて何人かに意見と理由を聞き交流する。	・身近な席替えについて想起することで、本時の学習に興味・関心をもてるようにする。
展 開	<p>○教材を読み今のクラスが「私のクラス」のような状況になった場合、自分ならどのような行動をとるかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなに席替えを再提案する。 ・勝手に変えた席を押し通す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「私」が席替えのやり直しの提案に迷ったのはなぜだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・言えば反感を買い、仲間はずれにされるかもしれない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中心発問 なぜ「私」が迷ったのに再提案をしようと決意したのか。</div> <p>○ワークシートに記入した自分の考えを短冊に書く。</p> <p>○班で交流後、短冊を机上に置き他の班の意見（短冊）を見て良いと思うもの、疑問に思うものについて話し合った後、全体で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝手に席が変わるのは不公平だから。 ・勝手に席を変った人のせいで不愉快な思いをした人がいるから。 ・好きな友達ばかりだと席替えの意味がないから。 ・席替えは、いろいろな人と理解し合い仲良くするためにあるから。 ・みんなの都合がよいのは公平かもしれないが、ルールを無視して自分の意見を押し通すことは公正ではない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「私が」大切にすることは何だろう。</div> <p>○ワークシートに自分の考えを書く。</p>	<p>・教材文を読んだ後、自分事として考えることで、多様な考えをもつ人がいることを知り、道徳的課題を明らかにする。</p> <p>・登場人物の揺れ動く気持ちについて考えることを通して、公正・公平な判断や行動とは何か考える。</p> <p>・グループ内での話し合いのルールを確認し、深まりが出るように支援する。</p>
終 末	「振り返り」を記入し、回収する。	・授業を受けて自分の考えの変化や気づき、深まりに着目するよう促す。

